

子会社2社を統合し、新体制スタート

インテックは2011年4月、これまで子会社であった日本システム技術(NSG)とインテックシステム研究所を吸収合併した。今後は、それぞれインテックNSG事業部、先端技術研究所として、より一体となり市場に密着した事業活動を展開していく。

NSG事業部

新聞・メディア、製造業向けに
幅広いサービスを提供

常務取締役
NSG 事業部長
二階堂 博



NSG事業部は3つの事業から構成されます。

一つ目は「メディアソリューション事業」です。全国紙、ブロック紙、県紙など全国の新聞社に、画像処理技術を基盤とした広告マネジメント、カラープルーフ、コンテンツマネジメント、ニュース配信を提供しています。

二つ目は「ファクトリーソリューション事業」です。製造現場でのノウハウを生かし、半導体・液晶・電子部品メーカー向けに、MES（製造実行システム）、MES／装置接続、装置オンライン化ソリューションを提供しています。また、鉄鋼、自動車部品メーカーに画像処理技術を生かした非破壊検査ビジネスも展開しています。装置のオンライン化から生産管理まで広範囲にサービスを提供できることが特徴です。

三つ目は、「システムサービス事業」です。お客様の満足度向上のために専任営業担当者を投入、わかりやすく具体的なサービスメニューの展開に努めています。

東京、名古屋、大阪、岡山に事業所を置き、134名の体制で取り組んでいます。

先端技術研究所

先進的な研究で
新サービス、新事業のタネを探る

執行役員
先端技術研究所長
河崎 哲男



旧インテックシステム研究所は、インテックへの吸収合併に伴い「先端技術研究所」として再スタートしました。東京、富山合わせて80名の体制です。

新研究所はインテックの社内組織として営業部、研究開発部、事業開発部の3部所で構成されます。従来からのICT研究、ネットワーク研究、バイオ事業、クラウド事業を継承するとともに、営業機能も持ちます。

まずは、我々のオリジナル技術であるリアルクラウド商品「EXAGGE(エクセージ)」や、独自に企画したスマートフォンの遠隔制御クラウドサービス「Smart-leet(スマートレット)」などを中心に、各事業本部、地区本部との連携を強化し、お客様により必要とされるサービスを提供してまいります。また、先進的な研究テーマの推進や新たな事業サービスの探索・開発についても、これまで以上に進めてまいります。